

# 行財政改革推進プラン2025 令和3年度取組結果<概要>

## 1 取組項目の進捗状況

	完了	計画通り 進んでいる	計画より 遅れている	未着手	計	進捗状況
基本目標1	0	13	7	0	20	65%
基本目標2	0	16	4	1	21	76%
基本目標3	0	15	14	0	29	52%
計	0	44	25	1	70	63%
達成率	0%	63%	36%	1%	100%	

## 2 基本目標ごとの財政効果額

(千円)

	R3目標値	R3実績値	効果額(増減)	全体目標額	達成率
基本目標1	1,997	971	△1,026	32,068	3%
基本目標2	109,354	90,198	△19,156	1,471,779	6.1%
基本目標3	331,233	645,194	313,961	5,615,891	11.5%
計	442,584	736,363	293,779	7,119,738	10.3%

## 3 各項目の状況

### 【基本目標1】市民参画・協働の推進と行政サービスの充実

- ▶ 計画通りに進んでいる項目
  - ・効率的な行政評価の推進
  - ・市税等の新たな納入方法の導入
- ▶ 計画より遅れている項目
  - ・災害時の防災体制の整備
  - ・職員提案制度活用の推進
- ▶ 未着手の項目
  - ・なし
- ▶ 財政効果
  - ・地域住民による公園管理の推進(485千円)

※( )内の数値は財政効果目標額に対する増減を表示

財政効果額 293,779千円  
(目標比較)

### 【基本目標2】財源の創出と安定確保

- ▶ 計画通りに進んでいる項目
  - ・ふるさと納税の推進
  - ・法人市民税法人税割の税率等の見直し
  - ・市税の収入率向上
- ▶ 計画より遅れている項目
  - ・災害援護資金の収納率の向上
  - ・生活保護費返還金等の収納率の向上
- ▶ 未着手の項目
  - ・保育所保育料の収納率の向上
- ▶ 財政効果
  - ・ふるさと納税の推進(86,169千円)
  - ・市税の収入率の向上(12,927千円)
  - ・災害援護資金の収納率の向上(△63,702千円)
  - ・患者負担の収納率の向上(△79,705千円)

### 【基本目標3】業務の最適化と経費削減

- ▶ 計画通りに進んでいる項目
  - ・職員数の適正化
  - ・公共施設の維持管理経費節減の推進
  - ・補助金の見直し指針に基づく適正な補助金の算定
- ▶ 計画より遅れている項目
  - ・生きがい対応デイサービス事業の見直し
  - ・放課後児童クラブの民間委託の導入
  - ・公民館の適正な管理・運営の実施
  - ・牡鹿交流センターの運営方法の見直し
- ▶ 未着手の項目
  - ・なし
- ▶ 財政効果
  - ・職員数の適正化(492,800千円)
  - ・公共施設の維持管理経費節減の推進(8,542千円)
  - ・補助金の見直し指針に基づく適正な補助金の算定(6,165千円)
  - ・下水道事業の経営安定化(△5,964千円)
  - ・病院事業の経営安定化(△141,322千円)

## 4 当初見込んでいなかった財政効果

- 未利用市有地財産の売払い・利活用の推進 558,841千円  
・蛇田公民館跡地、向陽市営住宅跡地等 計6件

財政効果額 558,841千円  
(目標比較)

## 5 取組項目以外の財政効果

- 繰上償還金(災害公営住宅建設事業債) 940,000千円  
・繰上償還に要する経費全額(150億円)に市営住宅管理運営基金を充当。  
・繰上償還しない場合の、今後支払う総額→約10.1億円  
繰上償還補償金の約0.7億円を差引き、約9.4億円の財政効果あり。

財政効果額 940,000千円  
(目標比較)

令和3年度財政効果額(目標比較) **1,792,620千円**